

宮平ハイツ自治会との行政懇談会 議事要旨



宮平ハイツ自治会との行政懇談会	
日 時	令和5年7月26日(水) 午後7時～9時
場 所	総合保健福祉防災センター (ちむぐる館)
参加人数	19名(男14名、女5名)

【質問及び提案】

質問1 町民体育館の建設について

質問1-1 次世代への負担について

質問) (1) 町の人口動態推計について

町民体育館ができることは、地域住民にとって福祉の向上であり、よいことと考えています。しかし、日本は少子高齢化、人口減少の今、作った後に将来世代への負の遺産となることを非常に懸念しております。3月20日金曜日に住民説明会が開催されましたが、町民体育館についての事前のアナウンスもなく、唐突感がありました。計画策定への町民不在を感じております。主にこの2点に関して質問させていただきたいと思います。

まず1点目、次世代世代への負担について。町の人口動態推計、将来の南風原町の人口動態推計、生産年齢人口と老年人口の比率の見積もり見積もりをどのように見積もっておられるのでしょうか。

町) 回答の前に、町民体育館建設の背景及び基本計画の概要について説明します。昭和56年、黄金森公園は総合公園として都市計画決定されました。

平成2年度の基本計画において陸上競技場、野球場、体育館、テニスコートなどが計画され、平成15年に陸上競技場、平成16年に野球場が供用開始されました。平成17年、基本設計において体育館から多目的屋内運動場へ見直されましたが、整備に至っておりませんでした。そのため、令和2年度に近年の社会状況及び町民のニーズ等を踏まえた屋内運動施設のあり方について検討を開始し、令和5年度、基本計画において多目的屋内運動場から体育館への見直しを行いました。

(仮称)町民体育館の予定地ですが、資料の赤色箇所、陸上競技場の南側に約2.6ヘクタール伸ばしていく予定です。現在は20.5ヘクタールでトータル23.1ヘクタールの公園敷地となります。

施設規模は決定ではありませんが、建築、面積、6500 平米程度、施設としてメインアリーナ、サブアリーナ観覧席の 1,000 席を予定しております。駐車場が 300 台程度、既設を含めると 500 台程度となります。その他、広場と緑地等が現在の計画概要となっています。

それでは、質問について回答いたします。南風原町の人口は令和 2 年(2020 年)の国勢調査で 4 万 440 人となっており、令和 22 年(2040 年)まで年々増加し、4 万 3,000 人になると推計しています。また、その比率は生産年齢人口は高齢年高齢人口の 2.2 倍になると推計しています。

(都市整備課)

質問) (2) 事業費について

①概算事業費 53 億円、財源に社会資本整備総合交付金などの補助事業の活用、また新聞報道によりますと町長、町議会議長が国交省、自民党等に要請しましたがけれども、町の持ち出しはいかほどになるのか、支出計画はどのようになっていますでしょうか。

②昨今の物価高、人件費の高騰、円安等により、事業費が膨らむことが容易に予想されます。対応策はどのように考えておられるでしょうか。

町)①これまで黄金森公園事業は、社会資本整備総合交付金と世代間負担の公平性の観点から、地方債を活用しています。町としては従来型公共事業の手法から、どれだけのコスト縮減を図れるかを検討するために、今年度 PFI 導入可能性調査を実施します。

また、同調査において、活用可能な補助金及び交付金等を明確にし、適用の可否について検討する予定となっています。また、支出計画については、地方債を活用した場合は、約 20 年から 25 年の償還、PFI を導入した場合、15 年から 20 年を想定しています。

②事業者と対話しながら、リアルタイムの物価価格高騰等に適切に対応していきます。

(都市整備課・企画財政課)

質問) (3) PFI 方式について

PFI 方式について、整備・運営等に PFI 方式による民間活力を導入するとありますが、他自治体での失敗事例等がネットにいくつもあります。研究及び対策はどうでしょうか。PFI 事業について説明もお願いします。

町)今年度実施します PFI 導入可能性調査において、他事例の調査やガイドライン等を参考に設計、建設、維持及び運営において想定されるリスクを抽出し、官民のリスク分担の検討を行います。その後、事業を実施していく中で、毎年モニタリングを行い、町はサービスの質の低下を事前に防ぎ、民間事業者に融資する金融機関は適切に事業が遂行されているかを監視します。それにより、失敗事例のようにならないよう事業を行います。

PFI とは、民間資金と経営能力、技術力、ノウハウを活用して、公共施設の建設や更新、管理運営等を行う公共事業を実施する手法の一つです。PFI を活用し、効率的で効果的な事業実施によって、住民サービスの質の向上や財政負担低減を目的としています。(都市整備課)

質問) (4) PFI 事業者の公募・入札方法の選定方法について

公募・入札について、町が実施する方式についての概説と、他の方法と比較した場合の、その優位性等をご説明をお願いします。

町) PFI 事業者の公募・入札等選定方法については、次年度予定していますアドバイザー業務にて、町が事業を実施する最適な方法の検討を行います。(都市整備課)

質問) (5) 建設後の施設の所有について

施設の所有権は、町が所有権を持つのか、委託された事業者が持つのか。その際のそれぞれのメリット・デメリットはどのようになるでしょうか。

町) 今年度実施します PFI 導入可能性調査において、所有権をどちらが保有した方が最適なのか検討を行います。また、所有権をどちらかが保有するのか、契約形態をどのようにするかなど、条件によりメリット、デメリットは異なります。(都市整備課)

質問) (6) 黄金森公園内他施設の運営について

黄金森公園内の他の施設の運営について、黄金森公園内は陸上競技場及び野球場がありますが、将来的にこれらも PFI 方式で運用していく計画はあるのでしょうか。

町) 今後調査研究していきます。(都市整備課・教育総務課)

質問) (7) 大規模修繕等について

建設後 15 年以上経過した後、大規模修繕等が見込まれると考えます。その際に、町は陸上競技場や町役場、他施設の修繕費用も合わせて、最初の質問の人口動態予測に基づいた予算の見積りはどのようになるでしょうか。

町) 町が所有する公共施設の大規模修繕等の予算確保については、公共施設等総合管理計画において、施設の計画的な点検・診断等の徹底により、施設の長寿命化を図ることで、更新費用を抑える計画となっています。そのため、町民体育館も同様に、施設の長寿命化を図ることで、後年度に発生する更新費用を抑えることとなります。人口動態予測では、今後の人口が増加すると見込んでいますので、施設を有効活用すると同時に、計画的な点検、維持管理による長寿命化により、後年度の大規模修繕等に備えた予算確保に努めていきたいと考えております。
(企画財政課)

質問) (8) 収支計画について

①基本計画の収支検討にある近隣市(A市)の人口・予算規模等は南風原町と比較してどの程度でしょうか。

②利用料金収入を 2,310 万円と見込んでいますが、算出根拠となる利用料金や稼働率の見積りはいかほどでしょうか。

③支出を 7,450 万円と見込んでいますが、昨今の電気代・人件費等の高騰に対応できるのでしょうか。

町) ①収支計画の参考とした A 市は人口約 6 万 5 千人、(本町約 4 万人/163%)、予算約 333 億円(本町 158 億円/210%)となります。

②体育館利用の具体的検討は、今後検討していくため、近隣市を参考に収支計画を行いました。

③今後、昨今の状況を踏まえて検討してまいります。

(都市整備課)

質問 1 - 2 計画策定における町民不在

質問) (1) アンケート（令和4年9月実施）及びヒアリングについて

①アンケート結果の公表がありませんでした。広報はえばるにも掲載されておりました。基本計画以外で公表する予定はあるのでしょうか。何のためのアンケートだったのでしょうか。

②アンケートで「問8 黄金森公園にプラスして、何があったらいいと思いますか。」という問いに対し、体育館という回答は上位に入っておりません。町民の総意として体育館建設を望んでいると言えるのでしょうか。

③スポーツ関係者等に対してヒアリングを行っておりますが、これも積極的に公表されておらず、一般住民が置き去りにされていると感じます。広報等の方針はどのように考えているのでしょうか。

④整備方針に、「町民がスポーツを観て夢を育む体育館」とありますが、トップレベルの体育大会を誘致できる規模の体育館を町民は望んでいると判断されているのでしょうか。

⑤アンケート及びヒアリングの結果等から、どこでどういう議論がなされ、「基本方針及び導入機能」が策定されたのか分かりません。経緯等を教えていただきたいと思います。

町) ①アンケート・ヒアリングは、基本計画を策定するにあたり実施しました。アンケートに関しては、住民がどのような機能や設備が求められるかを把握することを目的とし、ヒアリングは、導入機能やその規模等について、どのような要望があるか具体的に把握することを目的としています。

②問8は体育館を建設する黄金森公園に体育館以外で何をプラスしたらより良い公園になるかその他のニーズ把握を目的とした質問となっています。

③ヒアリングに関しては、より具体的に要望を把握するため、主に体育館を利用されている団体等へ行っています。なお、アンケート及びヒアリング結果について黄金森公園屋内運動施設基本計画の町ホームページへの掲載により広報しておりますが、事業の検討経過等についても周知に努めてまいります。

④アンケートやヒアリング結果から望んでいると考えます。

⑤アンケートやヒアリングから、町民のための施設が望まれてることがわかり、基本コンセプト及び4つの整備方針を掲げました。町民だけではなく、町民がトップレベルのスポーツを観ることで夢や希望を持ち、スポーツの推進を生む施設が望まれていると考え、トップレベルの大会が開催できるような規模設定を事務局で整理し、策定委員会の中で設定しました。

(都市整備課)

質問) (2) 議会との合意形成について

議会での議論、合意形成はどのようになされたのでしょうか。議会との議論・合意形成の経過が見えません。

町) 令和2年度から令和4年度まで、黄金森公園設計等策定委員会を開催し、検討を進めるなかで、体育館整備の検討に必要な調査費用の予算は議会で認めていただいています。今年度行

います PFI 導入可能性調査において、施設機能、規模、事業費及び手法等の整理を行い、説明を行いながら合意形成を図ってまいります。（都市整備課）

質問 (3) 策定委員会について

令和3年3月から策定委員会を開催して検討していたようですが、メンバーに区長・自治会長会（会長）が入っているにもかかわらず、区長会で話題になったことがないそうです。そのため、各自治会の住民は、策定委員会の検討事項どころか、策定委員会の存在自体知りませんでした。策定委員会の意見に、住民の意思が反映されたとは言えないのではないのでしょうか。

町 住民の意見を反映させるためアンケートやヒアリングを行いました。その結果を、策定委員会へ資料提供しています。（都市整備課）

質問 (4) 今後の町民との協働について

町民体育館である限り、主役は町民だと思います。今後、町民体育館建設運営に関して、町民との協働の指針及び具体的な計画はありますでしょうか。

町 今後は業務を実施しながら、ホームページ等で検討経過を公表し、町民の方から意見をいただける機会をつくってまいります。（都市整備課）

質問1-3 その他

質問 (1) 省エネ・SDGs への取り組みについて

省エネ・SDGs の取り組みは避けられないものと考えております。体育館建設にあたっての町の方針、具体的な取り組みをお聞かせください。

町 省エネや SDGs も含め、今後具体的な取り組みを検討することとしています。（都市整備課）

【質疑応答】

参加者 体育館建設について6月議会でも質問がありました。いつ議会で体育館建設が合意されたか疑問を持っていました。平成2年に計画されたというのはなるほどと思いましたが、議会と合意形成がなされてるかという点は疑問があります。今日の説明でも合意形成を図っていくと回答されていましたが、議会において、体育館建設は施策として決定されたものではないと理解してよろしいでしょうか。

議会も調査費用900万円の予算は賛成していますが、これから議会との合意形成を図って、施策として具体的に進めていくのでしょうか。

調査を踏まえて検討し、建設に移行していくと思いますが、議会とはこれから議論を重ねて町の方針として決定していく運びになるのか、再度確認したいです。

町 体育館建設の施設機能や規模など詳細について、今年度行います PFI 導入可能性調査において決めていきます。

事業費53億円はアンケート等の町民要望をまとめると、この規模になるという話です。実際には町が体力的にこの費用を賄えるか今後検討していきます。規模が多少変更することもある

と思います。予算計上の際は議会承認を得ないといけませんので、具体的な数字を受けた段階で、そのつど議会に提案し合意形成を図っていく形になります。

参加者) 議会へ説明しながら合意形成を図るという回答ですが、合意形成とは、体育館建設をするかしないかではなく、体育館の内容について合意形成を図りながら進めていくという説明でよろしいですか。体育館建設は決定であると議会と合意形成されてるということでしょうか。

町) 議会に対し町は体育館にかかる費用を予算案として提出します。その時にこの予算はどのようなことに使うのか等予算内容を説明して、合意があれば予算が通過することになります。

参加者) 町民体育館建設についての質問では、ほとんど検討しますという回答でした。規模やPFI導入についても今から検討していくという理解でよろしいのでしょうか。

町) 規模に関しては検討委員会の中で3コートほど必要と計画されました。行政は可能な限り財政負担を低減していきたいのと、PFI導入可能性調査で民間が運営できる面積の決定もこれから出てくると思います。ですから、どれぐらいかかって、どの程度PFIから予算軽減になる等、数字的にはまだ表せないということです。先ほど出ました使用料等についても、十分議論しないといけない部分が出てきます。

参加者) 質問1-2-(1)について、トップレベルの大会が開催できる規模というのが前提にあるのでしょうか。心配は負の遺産にならないかということです。トップレベルの大会が開催できる立派なものを作って、活用できず赤字になり、子や孫の世代に負担を強いられるのを非常に危惧しています。

町) トップレベルをどう判断するかだと思います。県民大会もトップレベルですし、バスケットチームを呼ぶこともトップレベルと考えます。現段階で、こういうレベルとは即答できないことをご理解いただきたい。

体育館を作ったために財政的に厳しくならないようPFI等の勉強をしています。補助金や町の予算だけで作るのは説明しやすいですが、財政的な問題がどうしても出てきます。そのため可能な限り民間活力を利用できないか調査するのがPFI導入可能性調査です。

参加者) PFI事業について調べると結構失敗事例が出てきます。タラソ福岡という事業所は赤字計上して、民間が撤退し、残った自治体が赤字になったという事例でした。そういう事例もよく検討し、実施していただきたい。

参加者) 子どもたちの競技力向上など、いろいろ寄与できる施設になるかということを知りたい。トップレベルのスポーツを導入したいということですが、どんな体育館を作っているのでしょうか。

中学校から上がっていく車がスピードを出すので入口駐車場はどのくらいの規模でどこから入ってくるのか、そして出口はどうなのか。陸上競技場あるいは野球場から来る道路を拡張すると思うのですが、その接点はどのようになるか。また接点がない入口の配置がどの辺に当たるのか。いろんなことが議論され、案が出た場合に懇談会を持つのかもお聞きしたい。

町) 町民が利用しやすいということが前提にあります。トップレベルの大会ができるような体育館ではありますが、ベースとしては、町民が利用しやすい体育館を作ることになります。

道路の件ですが、町道5号線を町道49号線に繋げるような形で計画があります。町道5号線は陸上競技場に進むための道路として計画されましたので、今回体育館を建設するところにちょうど当たります。体育館にこの町道5号線を設け、黄金森公園にプラスする形になります。公園に行くのが主の目的ですので、体育館の方に取り付けていきたいと考えています。体育館の位置がある程度決まりましたら、町道の修正についても説明会をしていきたいと思えます。

町民体育館は、基本計画の中に4つのコンセプトがあります。それに基づいた体育館を作っていくと考えております。

進入路ですが、基本設計の段階になったらもっと具体的にお話できると思いますが、陸上競技場の今の進入路が中心になるかと思えます。宮平ハイツの前の大通り町道49号線からは入れないです。進入路は今の進入路を整備して、拡張や方向を変えたりという感じになると思えます。もっと具体的な設計ができた段階で説明会も行います。ハイツ前の道路から、駐車場や体育館に入るということは今のところありませんが、変更すればまた改めて皆さんと話し合いをしたいと考えております。

参加者) 人口について令和2年、4万440人とありましたが、昨年末ぐらいに県人口が減少に転じると出ていました。町の人口もそうなると思えますが、数年前に作られた計画などを見ると、右肩上がりになっていると考えると、財政が少し厳しくなると考えます。小中学生はアンケートを取れますが、高校生はアンケートが取れません。高校生や専門学生、大学生、20代から30代の若い人たちは一般の人に分類していると思えますが、若い人が町に愛着を感じて、ずっと残っていくんだという結果が反映されていると思えないわけです。若い子について県などへアンケートをお願いして実施してほしいと思っております。

町道5号線ですが、平成30年12月定例会において議員から、公園残地を部分的に体育館や運動施設を含めて検討できないかと質問があり、検討すると当時の町長が答えています。ということは、体育館建設については町道5号線がメインであって、体育館は後付けではと推測できます。昨年、後期基本計画ができていますが、10年間の基本計画の中に、公園整備を推進して体育館とかそういったものを推進するというのは書かれていない。

町道5号線については、路線を廃止して平成29年12月5日に認定する路線として提案されています。ハイツ入口は、陸上競技場の真ん前ですが、坂を登ったところに野球場がありまして、そのまま真っすぐ路線が伸びるような形です。それがどうなるかよくわかりませんが、一方通行になると少し違って来る。喜屋武の方から、宮平ハイツの方に向けて矢印が出るので、これが一方通行なのか分らないですが、認定されてるということであれば、体育館の予定位置も、もう少し体育館をつっきる形なのか、体育館のぎりぎりのところ、それを言っていたかかないと。

町道5号線のことを言わないとハイツ前で大渋滞が起きたり、いろんなことが起きてくると思えます。車を止められないからと、ハイツ内に駐車されることが多くありました。そこは考えていただきたい。

予算について、将来的に40数年経ったら赤に転じると記載されており心配です。議会に作る作らないという町の方向性を確認していただいて、予算を議決していただくことが、議会の務めだと思ってます。それができないなら、議会は予算を通すためだけの機能しかないということになります。

議長と町長は一緒に要請に行かれたと、その時に一括交付金ということが記事に載りました。議長は那覇市に災害がある時を町民体育館に結びつけています。町の体育館なら、町民にとって使いやすい体育館として、町民のことを考えた防災施設にさせていただきたいと思います。

町) 議会との関係の質問がありましたが、予算を提案する場合、関連してどんな体育館を準備するとか、コンセプトとか細かいところまで議案の中で説明をして、予算を通していただくので、議会の方も真摯に議論をしていただいているとご理解をお願いします。

参加者) 団体はどのくらいいますか。各小中学校以外に町外の方も利用されているのか細かく教えていただきたい。

南風原町公共施設等総合管理計画が平成29年3月にあり、この74ページ財政シミュレーション3行目、平成42年度で約13億円で、平成50年度で約119億円、平成76年度で約230億円という極めて厳しいお話が掲載されていますので、これも見て計画を立てていただきたい。

町) 黄金森公園でクラブ活動をしている高校生や大学生にもアンケート調査をしています。団体や全体にもヒアリングやアンケート調査を行っています。広範囲にLINEを活用しながら、高校生と大学生のクラブ、実際にクラブ活動している方も意見聴取しております。それで、町外の方の意見も取り込まれているものだと考えています。

負の遺産にならないか危惧していると質問がありますが、PFI可能性調査やアドバイザー支援業務の中で、失敗事例にならないよう努めていきます。

町道構成について、具体的に体育館建設の写真ができましたら当然、町道5号線の路線変更が出てきます。新しく作る時も説明会をしますが、変更する場合も説明会をいたします。

町) 公共施設等総合管理計画のご質問ですが、そのまま同じ施設を更新した場合は、トータルでこれだけの費用がかかるという表現であります。一齐に同じ年度での実施ではありませんので、計画的にインシヤルコストを軽減するため、施設の延命化を図るとともに、この負担を経費削減しながら、財政に影響ないように、公共施設を再生していくという計画になっており、赤字になるということは決してございません。

参加者) 資金不足を解消するため、公共施設等の削減や長寿命化等による公共施設投資額の抑制や行政コスト削減が必要となると書いてあります。76年度まで削減し、出力は約20年30年、年間合計と言う形です。建て替え等も含めてコスト削減していかないといけないので、一気にチェックした建物を一気に変えるということは一般的ではないのは同感です。厳しい財政状況になることがないように南風原町も頑張っ、子どもたちが残っ、戻ってもらえるような施策をお願いしたい。

質問2 宮平ハイツ内西側道路の補修について

質問）（1）補修について

宮平ハイツ内西側の擁壁側道路（町道 270 号線）に亀裂が入り、年々ずれが大きくなっています。過去にコールターで補修してもらいましたが、擁壁側に崩れないか心配しています。道路の補修はできないと自治会長に回答していますがそれはなぜでしょうか。また、対策について、宮平ハイツを造成した公社に相談はできないのでしょうか。

町）道路のひび割れについては、対策を行い、経過観察します。当該道路は町道であることから、補修等の施工については、町の責任において行ってまいります。（都市整備課）

要望）（2）補償について

災害等で擁壁や道路が崩れた場合、町が補償すると自治会長に回答しています。実際に災害が発生した場合、道路だけでなく、近隣の住宅及び人的被害が発生する可能性もあると考えております。その場合も町に補償していただくという認識でよろしいでしょうか。

町）自治会長への回答については、道路に亀裂等が入った場合、町や公社どちらが対応するかという質問に対し、町道であるため町が対応しますと回答しております。災害等の補償についての回答ではございません。激甚災害等が発生した場合の被害については、国の支援、支援制度等に基づき判断されると考えます。（都市整備課・総務課）

【質疑応答】

参加者）対策を行い経過観察するという回答ですが、現状について経過観察を行うという意味なのか、それとも追加対策のうえ経過観察を行うという意味のどちらでしょう。

町）現状はクラックが入っていると思いますが、町で補修します。以前行った形になると思います。大規模な道路改良工事ではなく、現状を補修する工事になります。

参加者）公社には相談できないと理解してよろしいですか。

町）公社との開発協定が平成 9 年 5 月に交わされております。その際ハイツの改正と同時に、公共施設用地の維持管理規則がありまして、その中に公社で設置した道路、公園、集会所の用地、建物については無償で譲渡することになっておりますので、町で管理を行うことになります。

質問 3 集会所の建て替えについて

質問）宮平ハイツ集会所は 2001 年に作成し、20 年以上が経過しています。今後、建て替えが必要と考えております。自治会長の挨拶にもありましたが狭いということもあります。この建て替えの申請手続きについて確認したいです。

町）手続きは次の通りになります。初めに、自治会の皆さんで話し合う。次に総事業費、資金計画、構想案、管理方法等を自治会でまとめてもらいます。そして、町と全体的スケジュール、費用負担管理方法などを協議します。そして事業メニューを確定していきます。必要に応じて

認可地縁団体の登録も必要となります。続きまして予算要求を議会へ提案し、可決しますと、基本設計、実施設計、建築工事など事業の実施となっていきます。

補助メニューについては町の定めた「南風原町内の自治会の公民館等整備事業基準要綱」があり、施設建設に係る自治会負担の割合はおおむね4割を目安としています。そのほか、自治総合センターの宝くじ社会貢献広報事業としてのコミュニティセンター助成事業があり、自治総合センターへ補助申請を行って採択された場合、施設建設にかかる自治会への補助は、対象となる建築費用の5分の3以内、上限1,500万円となっております。

(総務課)

【質疑応答】

参加者) 例えば、コンクリート製の建物なので、耐用年数が何年ぐらいを見積もっており、何年以上でないと建て替え申請できない等がありますでしょうか。

町) 耐用年数期間について補助要綱の基準はありません。しかし、自治会の負担が4割となることから、費用負担が確保できるのか、費用負担できてはじめて事業で支出できますので、他自治会もその4割が最初の課題となっております。

参加者) 4割負担について、コミュニティセンター助成事業が1,500万円ですが、1,500万円は4割の中に含まれていますか。それとも4割の外ですか。

町) 申請しても当選するとは限りません。申請して通った場合は1,500万円を除いた4割という考えです。4割は1,500万円の外と思いますが、町で公民館に自治総合センターの補助金を活用した事例がないため、自治センターの規定を確認し進めていきたいと思っています。通常の補助事業の場合、独自財源は除きます。例えば、1億円の事業であると、他で2,000万円の補助金があった場合、補助金を除いて8,000万円の4対6ということになります。自治総合センターの補助について詳しく調べていませんので、外なのか内なのか改めて実例があった場合に話し合いたいと思っています。

参加者) コミュニティセンターの助成事業として自治会備品補助は今までいただいています。それ以外に1,500万円と理解してよろしいでしょうか。積み立てしているものもあるので計画的に実施していけるよう期待しております。

町) 1,500万円は例年行っている事業とは別事業のため、採択されれば補助をもらえることになります。集会所の建て替えは行政と一緒に調整をしながら進めていきたいと考えております。

質問4 宮平ハイツ出入口の安全対策について

質問) (1) 定期的な伐採実施要請について

宮平ハイツ集会所から国道506号、高速道路高架下の南風原南インター向けに出る道路について、高架下の草木が繁茂して、見通しが悪くて危険です。整備については国の責任と自治会長に回答いただいておりますが、今後繁茂した場合は、町都市整備課へ相談するように指示され

ました。国へ例えば四半期に1回程度の定期的な伐採を要請することはできないでしょうか。向こう側から宮平ハイツに入ってくるときに、左から入ってくる車から見て左側の車がですね、坂を下ってくる形で、結構なスピードで上がってくるのですが、フェンス内の草が繁茂して見えづらい。そこが一番危険と思っています。

町) 管理者の南部国道事務所へ要請します。(都市整備課)

質問) (2) 花・水・緑の大回廊公園の拡充について

高速道路高架下はスケボーパークをはじめとした花・水・緑の大回廊公園の整備が進んでいます。当該地を含んだ区域を公園として整備する計画はないでしょうか。

町) 令和8年度以降、整備順序に基づき実施していきます。(都市整備課)

【質疑応答】

参加者) 高架下は国の管理で、側道が町道ですね。直接危険箇所と関係ないですが、道路が傷んでおり町道も盛り上がり、特に夜間は非常に危険なため整備してもらいたい。

町) 側道の町道255号線は確かに歩道に少し盛り上がりがございます。危険箇所を調査して、補修したいと思っています。

参加者) 近くに重機会社があって車が多く通るので気になっています。

町) 大型車両が多く、舗装状態が悪くなっております。舗装全体をすべて修繕となれば予算的にもかかりますので、精査して整備したいと検討しております。

参加者) 先ほどの見づらい箇所だけでなく、この通りすべてです。危険箇所は行政でお願いします。

町) 草が繁茂しているところは南部国道事務所に要請いたしますが、状態がひどい場合、国道事務所に対応する時間的余裕がない場合で危険である時には、町で草を刈りたいと思います。

参加者) 大回廊公園について令和8年以降ということではありますが、具体的な計画はあると認識してよろしいでしょうか。

町) 花・水・緑の大回廊公園は、その箇所も含めて計画範囲に入っております。時期について令和8年度以降と謳っているのは、津嘉山公園が整備中であり、令和7年度に完成予定です。それ以降という考えを持っています。

質問5 南風原町上空を飛行する航空機について

要望) 南風原町上空を自衛隊と思われるヘリコプターが低空で飛行しています。日没後も確認されていますが、騒音、振動が非常に大きいです。最低飛行高度は遵守していると思いますが、もっと高高度に飛行して、騒音低減を図るよう、防衛局等関係機関に要請できないでしょうか。

宮古島での陸自ヘリ墜落事故もあり、心配です。

町) 陸上自衛隊那覇駐屯地に確認しましたところ、本町の上空を自衛隊機のヘリコプターが飛行する場合、航空法上 1,000 フィート（約 300 メートル）以下での飛行高度の制限があるとのこと。通常は上限いっぱいの高度で飛行しており、飛行高度を上げることは、法令上できないとのことでした。また、日没後の飛行については、事故や人命救助等の緊急要請に基づくものもあるということでした。（総務課）

【質疑応答】

参加者) 嘉手納町とか例えば飛行場近くを飛ぶのと同様ですね。回数は少ないといって同じ 300 メートル以下であっても、ヘリコプターの振動などは結構あります。二重窓でもないし、ガタガタすることもあるので、法令上はできないということですが、国にきちんと飛べるような環境を作るべきではないかと思っています。例えそれが駄目でも国に要請していただきたい。

質問6 南風原町ホームページについて

質問) 南風原町ホームページの閲覧、また PDF 資料等のダウンロードに時間がかかる場合があります。改善できないものでしょうか。

町) 本町のホームページについては、今年度リニューアル作業に取りかかっているところがあります。その際に添付データで容量が大きいものについては、圧縮するなどのルールを定め、対応して参りたいと思います。（総務課）

【質疑応答】

参加者) データを圧縮するとそれだけ画像とか内容が荒くなりますし、一括でダウンロードできるような環境にさせていただいて速さで対応していただければ助かります。

町) 利便性の高いホームページづくりに努めてまいります。

その他

参加者) 南風原町は住みやすい町だと思います。7月18日火曜日の新聞に決算の国の計画の6割弱という記事が出ました。表題が学校図書費が別用途に使うという記事が出ていました。自治体の裁量によるためということですが、文科省が、この決算額は6割弱にとどまっているということは、要するに、小中学校、あるいは町民の図書費予算が削られて、他の予算に使うというようなことだと思っております。そうすると、学校教育や中央公民館図書館でどうなるのか気になります。文化の町、教育で子どもたちが楽しめる町ということを考えてこういう場所が大切だと思っております。

町) ただいまの質問は地方交付税の件だと思いますが、地方交付税は、国からある一定の額が配分されるもので、法律によって国もこの用途については言うてはならないという一般財源として扱うこととなっています。文科省が言うてるのは、交付税の算定にあたって細かい計算式がありますが、それに基づいて算定された額についてと思われます。用途については自治体に任せられておりますので、地方自治体に合わせた特色のあるまちづくりに使っており、同じ教育費でも、これは図書費で使ってくださいとお願いしませぬ。法律上の内容からすると、そういったことは言えないということを説明しておきます。